

Installation Procedure

点字鋏

ガイドステップ

NSN316/NSH316

施工マニュアル

2019年5月

 **ナカ工業株式会社**

カーペット仕様の取付方法はP. 14以降に掲載しています。

目次

1. 概要	1
2. 部品一覧	1
3. 施工道具一覧	3
4. 施工	5
4.1. 施工準備	5
4.2. 現場の状態の確認	6
4.3. 取付前作業	6
1.	8
4.4. 取付作業	8
4.5. 自主検査	10
4.6. 後片付け	10
4.7. 完了報告	10

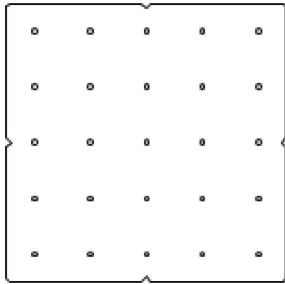
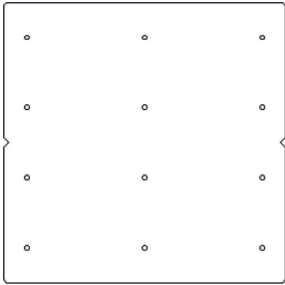
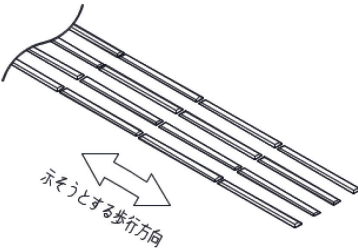
1. 概要

本施工マニュアルはガイドステップの施工用に作成したものです。


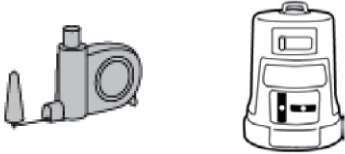
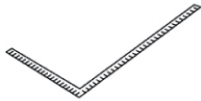

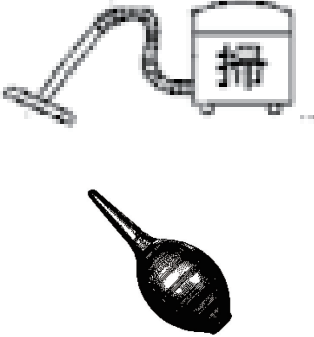



部品構成および施工時の基本的な約束事、施工ポイントについて十分理解の上、施工を行ってください。

2. 部品一覧

部品図	姿図	規格寸法	材質	備考
線鋏		290x27.3	SCS14	点字部:フラット
				点字部:ドット
			ベース部:SCS14 点字部:ポリカーボ ネット	点字部:ドット 樹脂色:チーズイエロー
点鋏		φ22	SCS14	点字部:フラット
				点字部:ドット
			ベース部:SCS14 点字部:ポリカーボ ネット	点字部:ドット 樹脂色:チーズイエロー
				点字部:ドット 樹脂色:ソフトブラック

部品図	姿図	規格寸法	材質	備考
		300x300 t=1.6	SECC	点鋸用
穴あけゲージ (※他社品とは穴 径や穴ピッチが 異なるため、混同 しないこと。)	 	300x300 t=1.6	SECC	線鋸用 切欠きがある方が、 示そうとする進行方向 となるため注意！

3. 施工道具一覧

名称	道具姿図	備考
巻尺		寸法出し
チョークライン 又は レーザーレベラー		墨出し
指金		直角出し
振動ドリル ハンマードリル		母材穴あけ用 φ5 のドリル刃を 用いてください。
ブロアー・掃除機		穴あけ後の孔内清掃
刷毛・手ぼうき		施工部分のごみ、埃等の 清掃
2 液性エポキシ樹脂系 接着剤		アルテコ マゼラン 300T
マゼラン 300T 用ガン		画像は接着剤と ミキシングノズルを装着した 状態を示します。

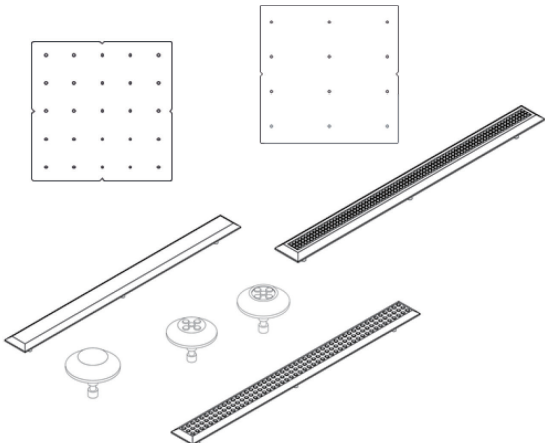
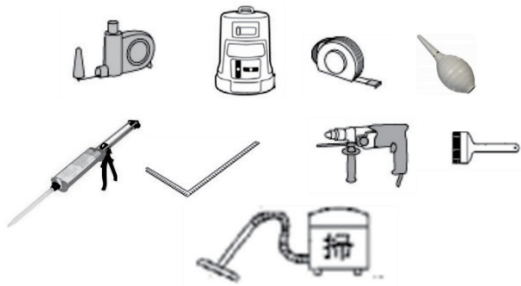

保護具



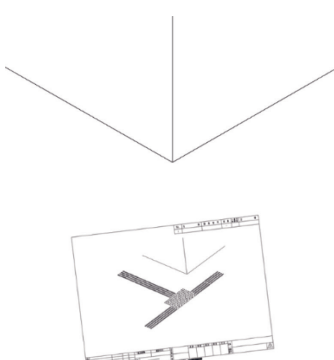
ヘルメット
防塵メガネ
防塵マスク
皮手袋
安全靴
等

4. 施工

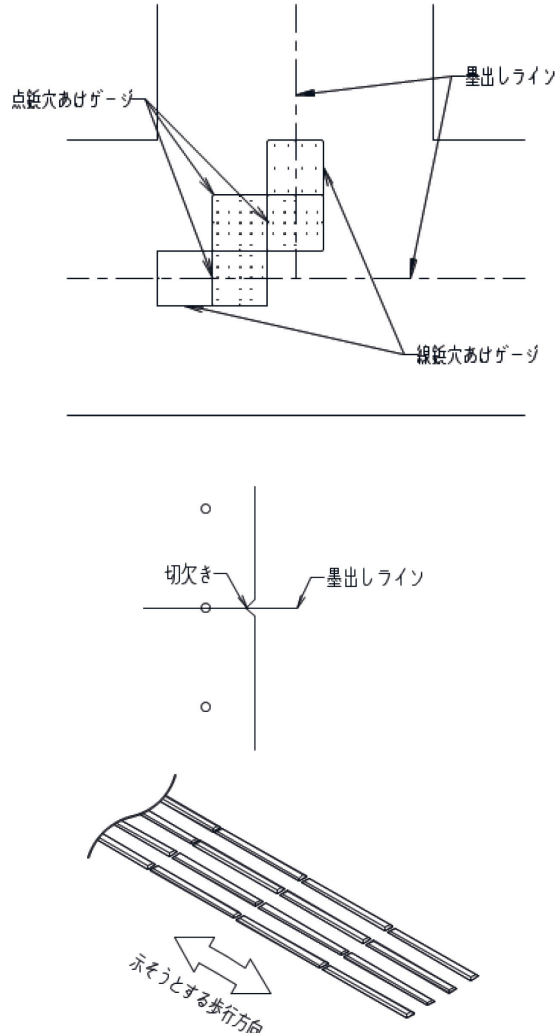
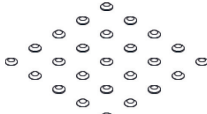
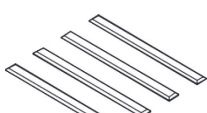
4.1. 施工準備

<p>①部材確認</p> 	<p>点鋏および線鋏の数量・種類、穴あけゲージの準備をしてください。</p>
<p>②施工道具確認</p> 	<p>施工道具の品揃えを確認してください。</p>
<p>③保護具の着用</p> 	<p>保護具を着用した上で施工してください。</p>

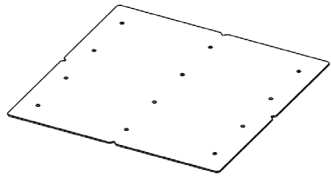
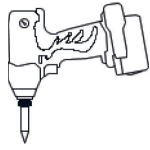
4.2. 現場の状態の確認

<p>①現場状態の確認</p> 	<p>施工図と現場の状態が、変更等で違ってないか確認してください。</p> <p>※線鋸または点鋸が配置される場所に障害物(床点検口やマンホール等)がある場合は、事前に現場担当者と打ち合わせの上、施工を行ってください。</p>
---	---

4.3. 取付前作業

<p>①取付位置決め</p> 	<p>施工図に基づき、点字鋸の設置位置を決めます。適宜、巻尺や指金等も利用してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) チョークライン、レーザーマーカなどを利用して墨出しをします。 2) 墨出しのラインと穴あけゲージの切欠き部分を合わせて(左図参照)、点字鋸の穴位置を決定します。 <p>※線鋸の穴あけゲージには方向がありますので注意してください。切欠きがある方が、示そうとする進行方向となります。</p> <p>※点鋸は前方の危険の可能性等を注意喚起する用途で用いられます。</p>  <p>※線鋸は移動方向を指示する用途で用いられます。</p>  <p>※詳細は、視覚障害者誘導用ブロックに関する各種法律やガイドライン等を参照下さい。</p>
---	--

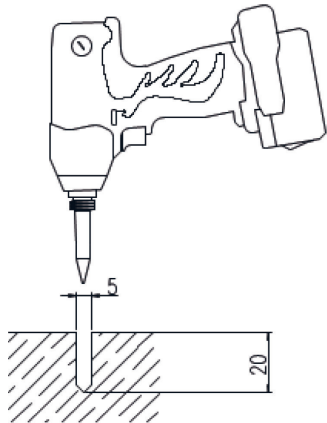
② 仮穴あけ



点字鋏の穴位置を決定したら、穴あけゲージの穴に合わせて、ドリルにて浅めの穴を開けます。

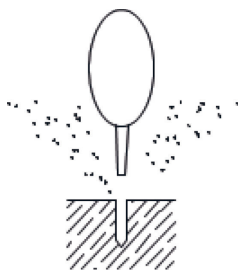
※穴あけゲージの穴を拡張しないように注意してください。

③ 本穴あけ



穴あけゲージを取り外し、仮穴あけを行った位置に、ドリルにて直径 5mm 深さ約 20mm の穴を開けます。

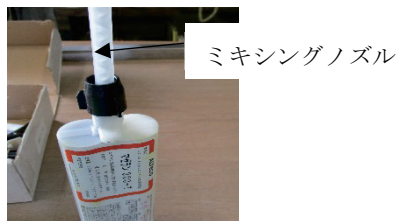
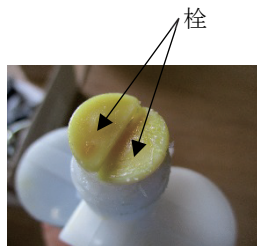
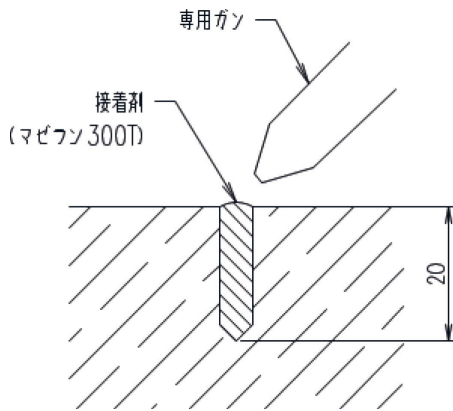
④ 取付前清掃



穿孔穴の中の切粉をブロワーや掃除機を使用して確実に取り除いてください。また、貼り付け面のゴミ、埃、水分、油分を刷毛やウエス等で取り除いてください。

4.4. 取付作業

① 接着剤の充填

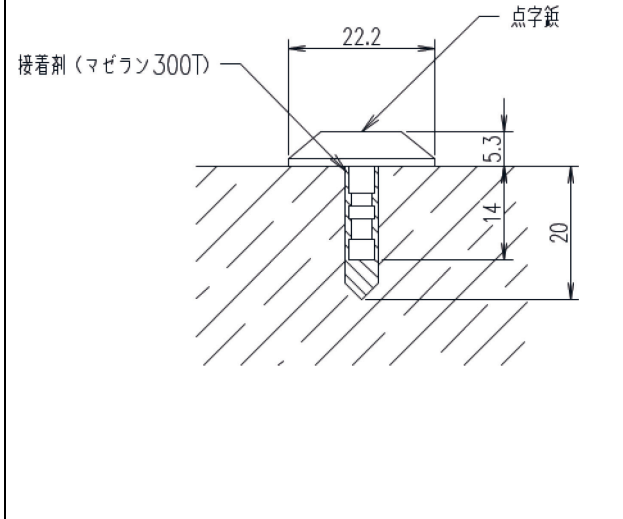


穿孔穴に接着剤を適量充填します。目安として、穴から少量はみ出す程度充填してください。

※接着剤の可使時間は気温 20°Cで 10 分程度となっていますので、必要量だけ充填するようにして下さい。

接着剤の使用方法

- 1) カートリッジの外側のキャップを外します。
- 2) 2つの栓があるので取り外します。
- 3) 吐出口にミキシングノズルを取り付けます。
- 4) ミキシングノズルをカートリッジの外側のキャップで固定します。
- 5) 専用ガンのリリースプレートを押しながらリターンノブを引き、カートリッジをセットします。
- 6) トリガーを引くとピストンロッドが前に動き、ミキシングノズル先端から2液が混合された接着剤が出てきます。
※使用始めの 15~20g(トリガーを 4~6 回引いた程度)は十分に混合されていないことがあるため、必ず捨ててください。
- 7) その後、穿孔穴に接着剤を充填して下さい。

<p>⑥点字鋏の取付</p> 	<p>点字鋏をまっすぐ穿孔穴に差し込んでしっかり押し付けてください。</p> <p>点鋏の場合は、回しながら固定してください。</p> <p>点字鋏を取り付けた後、点字鋏と床面に隙間がないか、平らに接着してあるか等、確認してください。</p> <p>線鋏取付では、鋏の裏面にも接着剤を塗布してください(裏面のくぼみが充填される量を限度とします)。</p> <p>※接着剤がはみ出した場合は、アルコールやエタノール等で直ちにふき取ってください。</p>
<p>⑦養生</p>	<p>点字鋏は貼り付け後、数時間で動かなくなりますが、完全硬化までは24時間～48時間程度要します。</p> <p>※完全硬化まで、踏みつけたり蹴飛ばしたりしないように養生してください。</p>

4.5. 自主検査

添付の自主検査表に基づき、自主検査を行ってください。

自主検査において問題が無ければ、綺麗なウエスで墨跡等を拭いてください。

また床に落ちているゴミ、切り粉等の清掃も忘れずに行ってください。

残材については工事担当者に報告し、その指示に従ってください。

4.6. 後片付け

清掃完了後、工具等の片付けを行ってください。その際、忘れ物のないように注意してください。

また、合わせて施工現場の再確認（取付状況、清掃状況等）も行ってください。

4.7. 完了報告

現場担当者に完了したことを報告し、施工現場を見てもらうよう依頼してください。

全ての製品の取付を完了した時点で完了証明書を発行し、現場担当者に署名捺印してもらい、施工依頼担当者へ提出してください。

ガイドステップ 自主検査表

検査日	年 月 日
施工業者	ナカ工業株式会社
検査担当者	

現場名		検査場所	
ゼネコン名		施工期間	
製品名			

検査項目及び結果

No.	検査項目	是正内容	是正箇所	是正日	確認
01	傷、打痕等はないか。			月 日	
02	接着不良によるガタツキはないか。			月 日	
03	接着剤のはみ出しはないか。			月 日	
04	取付範囲に間違いはないか。			月 日	
05	点字鋏は床面に平滑に取り付けられ、浮きはないか。			月 日	
06	点鋏のドットの向きはあっているか。			月 日	
07	墨出しラインの消し忘れはないか。			月 日	
08				月 日	
09				月 日	
10				月 日	

(検査者記事欄)

(検査者記事欄)

Installation Procedure

点字鋏

ガイドステップ

(カーペット仕様)

NSN316/NSH316

施工マニュアル

2020年1月

 **ナカ工業株式会社**

目次

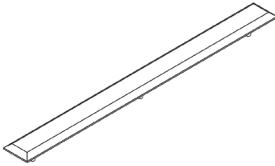
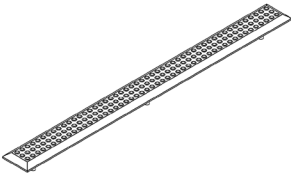
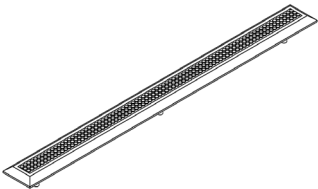
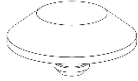
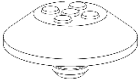
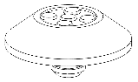
ガイドステップ	1
（カーペット仕様）	1
施工マニュアル	1
1. 概要	1
2. 部品一覧	1
3. 施工道具一覧	3
4. 施工	5
4.1. 施工準備	5
4.2. 現場の状態の確認	6
4.3. 取付前作業	6
4.4. 取付作業	8
4.5. 仕上げ	8
4.6. 自主検査	9
4.7. 後片付け	9
4.8. 完了報告	9

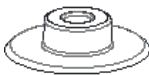
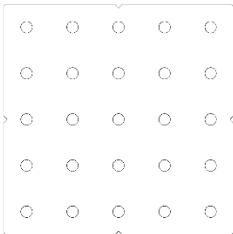
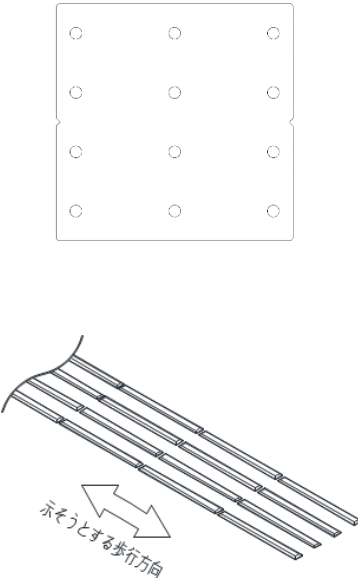
1. 概要

本施工マニュアルはガイドステップの施工用に作成したものです。

部品構成および施工時の基本的な約束事、施工ポイントについて十分理解の上、施工を行ってください。

2. 部品一覧

部品名	姿図	規格寸法 (mm)	材質	備考
線鋏		290x27.3	SCS14	点字部:フラット
				点字部:ドット
			ベース部:SCS14 点字部:ポリカーボ ネット	点字部:ドット 樹脂色:チーズイエロー 点字部:ドット 樹脂色:ソフトブラック
点鋏		φ 22	SCS14	点字部:フラット
				点字部:ドット
			ベース部:SCS14 点字部:ポリカーボ ネット	点字部:ドット 樹脂色:チーズイエロー 点字部:ドット 樹脂色:ソフトブラック

部品図	姿図	規格寸法	材質	備考
樹脂脚		最大径 φ30 高さ 5.4mm	PP	点鉸・線鉸共通
穴あけゲージ (※他社品とは穴 径や穴ピッチが 異なるため、混同 しないこと。)		300x300 t=1.6	SECC	点鉸用
		300x300 t=1.6	SECC	線鉸用 切欠きがある方が、 示そうとする歩行方向 となるため注意！

3. 施工道具一覧

名称	道具姿図	備考
六角軸皮ポンチ φ15		
インパクトドライバー		
マーカーペン		
ブラハンマー		
当て木		点字鋸嵌合用
下敷き用板 (またはカッティングマット)		タイルカーペット穴あけ用

保護具



ヘルメット
防塵メガネ
防塵マスク
皮手袋
安全靴
等

4. 施工

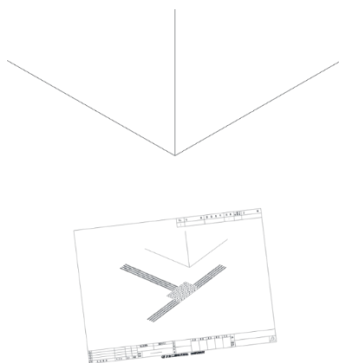
4.1. 施工準備

<p>①部材確認</p> 	<p>点鋏および線鋏の数量・種類、穴あけゲージの準備をしてください。</p>
<p>②施工道具確認</p> 	<p>施工道具の品揃えを確認してください。</p>
<p>③保護具の着用</p> 	<p>保護具を着用した上で施工してください。</p>

4.2. 現場の状態の確認

注) タイルカーペットの仮敷設後、接着前に施工できるように、事前に現場担当者及びカーペット業者と打ち合わせの上、施工を行ってください。

① 現場状態の確認

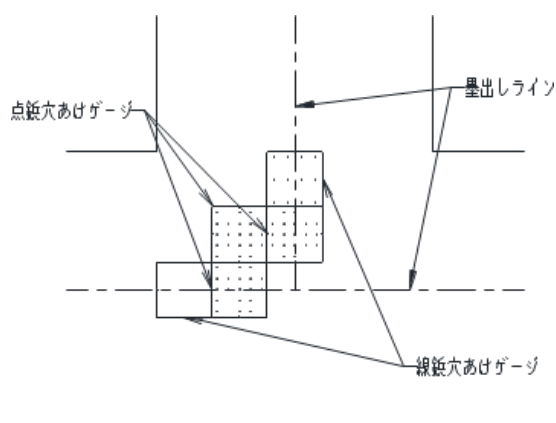


施工図と現場の状態が、変更等で違ってないか確認してください。

※ 線鋸または点鋸が配置される場所に障害物(床点検口等)がある場合は、事前に現場担当者と打ち合わせの上、施工を行ってください。

4.3. 取付前作業

① 取付位置決め

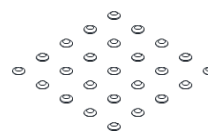


施工図に基づき、点字鋸の設置位置を決めます。適宜、巻尺や指金等も利用してください。

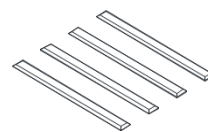
- 1) レーザーマーカなどを利用して墨出しをします。
- 2) 墨出しのラインと穴あけゲージの切欠き部分を合わせて(左図参照)、点字鋸の穴位置を決定します。

※ 線鋸の穴あけゲージには方向がありますので注意してください。切欠きがある方が、示そうとする進行方向となります。

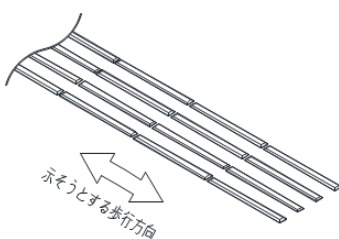
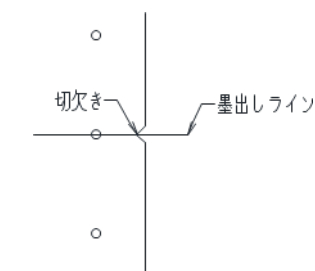
※ 点鋸は前方の危険の可能性等を注意喚起する用途で用いられます。



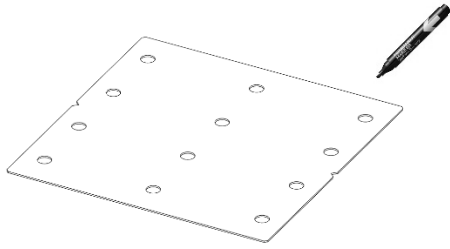
※ 線鋸は移動方向を指示する用途で用いられます。



※ 詳細は、視覚障害者誘導用ブロックに関する各種法律やガイドライン等を参照下さい。

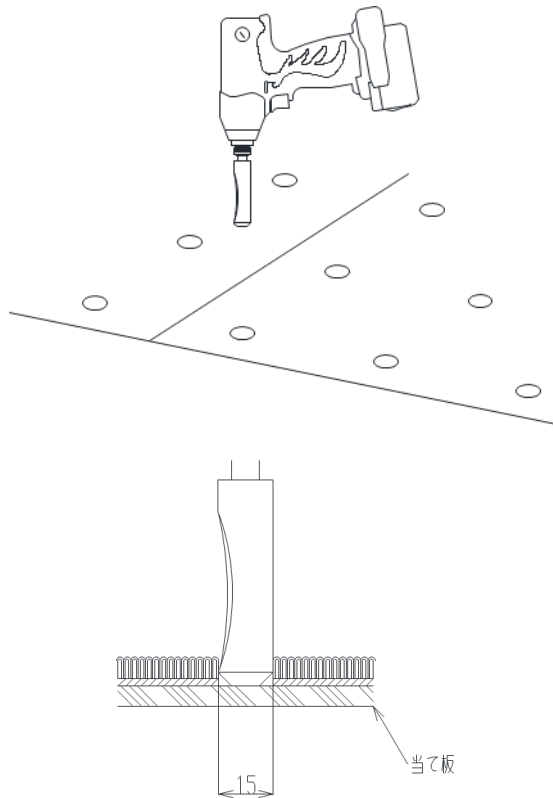


②マーキング



点字鋏の穴位置を決定したら、穴あけゲージの穴に合わせて、マーカ―等で印をつけ、穴をあける位置を決めます。

③本穴あけ


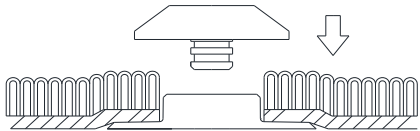
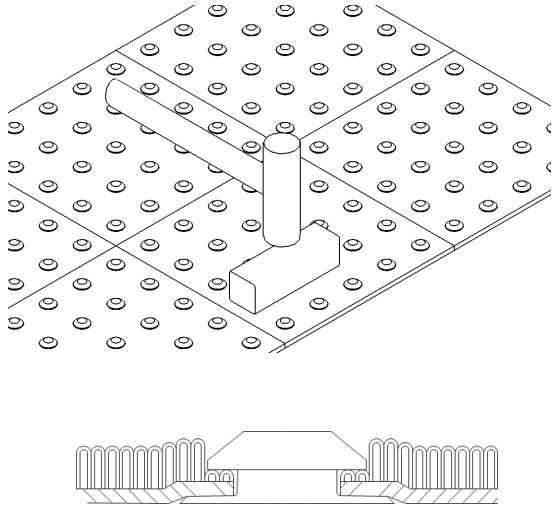


穴あけゲージを取り外し、マーキングを行った位置に、六角軸皮ポンチ(φ15)を取り付けたドリルにて、タイルカーペットに直径15mmの穴を開けます。

※タイルカーペットへの穴あけの際に、タイルカーペットの下に、木の板やカッティングマット等の下敷き用の板を当てて下さい。

下地(コンクリート)のまま穴あけ作業を行うと、皮ポンチの刃こぼれを起こし、きれいな穴が開かなくなります。

4.4. 取付作業

<p>①樹脂脚の設置</p> 	<p>穴あけした穴に、タイルカーペットの裏面から樹脂脚を差し込みます。樹脂脚と下地(コンクリート等)の間のゴミを取り除いてください。</p>
<p>②点字鋸の設置</p> 	<p>樹脂脚の穴に、点字鋸を押し当てます。</p>
<p>③点字鋸と樹脂脚の嵌合</p> 	<p>当て木を点字鋸の上に載せ、プラハンマーで叩き込みます。このとき、点字鋸の中心を強く叩いてください。</p> <p>点字鋸と樹脂脚が、きちんと嵌合されていることを確認して下さい。また、叩き込みの際、点字鋸に大きな傷がついていないか確認して下さい。</p> <p>点字鋸が斜めになっていたり、嵌合部分以外の場所を叩いたりすると、きちんと樹脂脚に嵌合されずに破損する場合があります。</p>

4.5. 仕上げ

<p>①仕上げ【別工事】</p> <p>点字鋸の設置後、仮敷設されたカーペットを接着固定するよう、現場担当者及びカーペット業者に通達し、カーペットの固定を行ってまいります。</p>
--

4.6. 自主検査

添付の自主検査表に基づき、自主検査を行ってください。

自主検査において問題が無ければ、カーペットに切りくずのないよう清掃してください。
残材については工事担当者に報告し、その指示に従ってください。

4.7. 後片付け

清掃完了後、工具等の片付けを行ってください。その際、忘れ物のないように注意してください。

また、合わせて施工現場の再確認（取付状況、清掃状況等）も行ってください。

4.8. 完了報告

現場担当者に完了したことを報告し、施工現場を見てもらうよう依頼してください。

全ての製品の取付を完了した時点で完了証明書を発行し、現場担当者に署名捺印してもらい、施工依頼担当者へ提出してください。